



2021年度 一般社団法人 大学女性協会 全国セミナー

教育・ジェンダー・共生

— コロナ後の共生社会を支える教育 —

日時：2021年11月14日（日）10:00～16:30

開催形式：対面（定員40名）+Zoom（定員70名） 事前申込制

対面会場：エッサム神田ホール1号館401大会議室

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-2-2 Tel: 03-3254-8787

主催：一般社団法人 大学女性協会

申込方法：Google フォーム <https://forms.gle/MGCdUMGgh2hP8ZW7A>

または Email: jauw@jauw.org または Fax: 03-3358-2889

参加申込締切 2021年11月7日（日）23:59

参加費：1,000円（対面、Zoomとも。学生は無料）

昼食 1,000円（ご希望の方はお申し込みください）

振込期限 11月8日（月）

問合せ：一般社団法人 大学女性協会 Tel: 03-3358-2882（月～金 の11:00～15:00）



開催趣旨

2020年1月に始まったコロナ禍のもと、私たちは多くのことに気づいてきました。社会での最優先事項は経済だと言われてきましたが、本当にそうなのでしょうか。学校教育は大きな挑戦を受けましたが、そもそも教育は誰が誰のために何を目的に行なうものなのでしょうか。デジタル化やIT化が急速に進んでいますが、その方向性を私たちはきちんと議論したのでしょうか。一方、自粛生活が要請されるなか、私たちは家族や近い人々とのつながりの大切さを実感してきました。社会は一人ひとりの命を尊重し、互いに助け合う場でなければならぬということも、はっきりと見えてきました。そのような中、今後の社会をになう若い世代の人々を育てる教育はどうあるべきなのでしょうか。ご一緒に考えてゆきたいと思います。

基調講演 西澤直子 さん（石川県立大学学長、東京大学名誉教授、日本学士院会員）

プログラム

| | | |
|-------------|---|----------------|
| 10:00～10:10 | 開会 挨拶 加納孝代 会長 | [総司会 森川淳子 副会長] |
| 10:10～11:40 | 基調講演 西澤直子 さん「多様なロールモデルの育成を目指して」 | |
| 11:40～12:10 | セッションⅠ 連携活動の報告 | |
| | 1. GWI（大卒女性インターナショナル） | 鈴木千鶴子 |
| | 2. 男女共同参画推進連携会議 | 山下いづみ |
| 12:10～13:00 | 休憩 | |
| 13:00～14:30 | セッションⅡ 現場からの報告と展望 | [司会 城倉純子 副会長] |
| | 1. 香取浩子 さん（東京農工大学工学部） | |
| | 「コロナ禍における工学部の講義・演習・学生実験－オンライン化のメリットデメリット－」 | |
| | 2. 永倉みゆき さん（静岡県立大学短期学部）「『信頼』の土台の上に立つ教育」 | |
| | 3. 鈴木千鶴子 さん（長崎純心大学）「誰一人取り残さないために～自立と共生の観点から～」 | |
| 14:30～16:00 | セッションⅢ 委員会・支部による発表 | |
| | 1. 調査・研究委員会「教育における共生を考える～日本語教育推進法施行後の動きから～」 | 委員長 勝又幸子さん |
| | 2. 企画委員会「コロナ禍におけるアンケート集計結果から」 | |
| | 3. 長崎支部「コロナ禍の中での女性～DV被害を中心に」 | 長崎支部会員 中田慶子さん |
| | 4. 支部未定 | |
| 16:00～16:10 | 閉会および事務連絡 | |

基調講演者のプロフィール

西澤 直子 さん 東京支部会員、石川県立大学学長、東京大学名誉教授、日本学士院会員



内容：今後の共生社会を支える教育において、多様なロールモデルを示すことが重要であると言われます。本学は農学を基盤とする生物資源環境学部からなる単科大学ですが、今年度の学部学生の5割以上が女性です。理系研究者としての具体的な像を示せればと思います。

略歴：東京大学農学部農芸化学科卒業、東京大学大学院農学系研究科博士課程修了（農学博士）、東京大学農学部助手、米国ロックフェラー大学研究員、東京大学大学院農学生命科学研究科教授、東京大学名誉教授、石川県立大学生物資源工学研究所教授、石川県立大学名誉教授、米国科学振興協会（AAAS）フェロー、日本農学会会長、石川県立大学学長

「現場からの報告と展望」発表者のプロフィール・内容

香取 浩子 さん 東京支部会員、東京農工大学工学部教授



内容：コロナ禍により工学部でも講義や学生実験をオンライン主体で実施しています。板書をノートに書き写して学ぶという理系基礎科目の従来の学習法は変えるべきか。学生実験はオンラインで実施可能か。工学部におけるオンライン化の現状と問題点を報告します。

略歴：お茶の水女子大学大学院博士課程修了。東京大学物性研究所助手、理化学研究所専任研究員を経て、2010年より東京農工大学大学院工学研究院教授。学術博士。

永倉 みゆき さん 静岡支部会員、静岡県立大学短期学部教授



内容：私が現在所属する学科では、殆どの学生が幼稚園教員免許と保育士資格を取得して保育職に就職します。そのためコロナ感染に関しては、授業のみならず実習までもが大きな影響を受けました。今回は授業、実習、そして学生の学びの面から報告させていただきます。

略歴：お茶の水女子大学家政学部児童学科卒。小学校、幼稚園に勤めた後、保育者養成の仕事に就き、常葉短大保育科を経て現職。現在お茶の水女子大学大学院博士後期課程に在学中。

鈴木 千鶴子 さん 長崎支部会員、長崎純心大学客員教授



内容：コロナ下で世界中の大学が従来の授業体制の見直しを迫られました。その対応の結果、大学・学生間で教育成果に新たな格差が生じた、と報告されています。経済格差に加え、背景にある教育本来の目的・目標設定の重要性と、変革の方向性を検討したいと思います。

略歴：津田塾大学学芸学部卒。国際基督教大学大学院教育学研究科修了（教育学修士）。長崎純心大学で40年間専任として勤務後2016年より客員教授。20年以上海外大学間教育交流。

アクセス

JR 神田駅 東口 徒歩1分

東京メトロ銀座線 神田駅 3出口真ん前

JR 神田駅利用の方も、東京メトロ神田駅構内を経由可



申込・問合せ先

- 定員（対面40名+Zoom70名）になり次第、締め切らせていただきます。
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、事前申込のみとさせていただきます。
- Google フォーム、Email、または、Fax からお申し込みください。
- Google フォームからの申込締切は、11月7日（日）23:59です。自動設定により締切時刻後は送信できなくなりますので、余裕をもってお早めにお申し込みください。
- Zoom 参加ご希望の方は、Google フォーム、または、Email からお申込ください。参加費の入金を確認後（除 学生）、11月12日までに、Zoom の URL をお知らせいたします。
- 参加費の振込は、専用の振替用紙、または、以下に直接送金ください。
ゆうちょ銀行 記号番号 00110-7-323298（他銀行から 当座 ○一九店 323298）一般社団法人 大学女性協会
- 入金後のキャンセルの場合は、参加費、昼食代ともに返金できませんので、ご了承ください。

一般社団法人 大学女性協会 〒160-0017 東京都新宿区左門町11番地6 パトリシア信濃町テラス 101

URL : <https://www.jauw.org>

Email : jauw@jauw.org

Tel : 03-3358-2882（月～金の11:00～15:00）

Fax : 03-3358-2889